

煙と地震の体験が行われました。煙体験では、煙で周りが見えない状態で、出口にいる人の声だけを頼りに進んでいかなければならず、「どこに向かって歩いてゆけば良いか分からず、怖かったです。」という感想が数多く聞かれました。また、地震体験車に乗って、震度5弱までのリアルな揺れを体感しました。どちらも、子ども達にとって貴重な経験となったことでしょう。

12月9日(日)午前8時、サイレンが掬水地区に鳴り渡り、防災訓練が始まりました。まずは各自自治会で、全戸の被害状況をチェックして、掬水小学校運動場に設置された災害対策本部に伝達されました。次に、松阪地区広域消防組合、松阪市消防団榎田分団の皆さんのご協力の下、消火器や消火栓の正しい操作、心肺蘇生の手順、そしてロープ結びなど、実際に役立つ訓練が実施されました。掬水幼稚園児・小学生には、

掬水地区 防災訓練実施

掬水まちづくり協議会
たより
平成31年1月1日
掬水まちづくり協議会
150号



可愛い花に 癒されます

環境美化部による《花いっぱい運動》の一環として、夏の花植えに続き、冬の花植えが行われました。

11月28日(水)、掬水地区管内に設置されているプランター(69基)を回収して、古い土を栄養たっぷりの土に作り替えました。また、12月4日(火)にはパインジーやヴィオラの苗を植えて、元の設置場所に届けました。
可憐な花々は、冬の寒い日も掬水地区の皆さんを暖かく見守ってくれる事でしょう。



幸せの黄色いレシート ご協力を!!

毎月11日に発行されているイオン・マックスバリュの《幸せの黄色いレシート》で還元されたティッシュペーパーを行事の参加賞として利用しています。どの店舗で買い物された黄色いレシートも投函できます。

黄色いレシートは捨てずに、ぜひ掬水まちづくり協議会のBOXへお願いいたします。

*マックスバリュ
金剛坂店
*櫛田地区市民
センター窓口



今年も作りました

12月18日(火)、櫛田地区市民センターの1階ホールで、師走の恒例となっているしめ縄作りの教室が開催されました。

参加者は、縄を綱うのに四苦八苦していました。山添町の大西康雅さんをはじめ寿会の有志の皆さんの指導の下、それぞれ立派なしめ縄が出来上がりました。



九九、

頑張りました

12月11日(火)〜14日(金)の4日間、掬水小学校2年生の生徒たちが、覚えた九九を地域のボランティアの人達に聞いてもらいました。

掬水小学校では、地域の皆さんの協力の下、これまでも昔遊びや本の読み聞かせなど様々な企画を授業に取り入れてきました。その一環として、2〜3限目の休み時間を利用して実施されました。

九九は普通に暗唱するだけでなく、9からの逆もあつて、「ちやんとチェックできるか心配やわ。」と話しながらも、ボランティアの方々は、2年生のみんなが頑張つて暗唱している姿を優しく見守っていました。



※1月、2月はまちづくり協議会主催の地区行事がない為、行事予定表は割愛させていただきました。